中小企業地域資源
活用促進法に基づく

ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!

千葉県君津市
が応援するふるさと名物

～幻の大豆をつなぐ物語～
小糸在来®の加工品群と
農村交流

ふるさと名物
Furusato Meibutsu

平成30年３月５日

応援宣言

千葉県君津市

地域の
プロフィール

君津市は、千葉県のほぼ中央部に位置し、高速バスを利用して都心から１時間、羽田空港まで４０分という距離にありながら、房総丘陵の大自然が広がり、水と緑に恵まれた豊かな自然と、久留里城など歴史的な文化遺産が数多く残っているまちです。

首都圏に近く、鮮度が高い農産物を提供できる位置にあり、稲作を中心とした農業に加え、豊富な湧水を利用した生産量日本一のカラーの花やイチゴ、そして**小糸在来®** などの農産物の生産も営まれています。

1

主な地域資源

◆幻の大豆「小糸在来®」

来歴　市内を流れる小糸川流域で古くから守り続けられてきた在来品種の大豆で収穫量が少ない上、栽培が難しく、戦後、一般品種に切り替わり、生産が僅かとなったことから、入手困難な「幻の大豆」と言われていました。

特徴
- 在来品種で緑色の大豆
- 甘みと芳醇な香り
- 糖度が高く、小豆のように餡の作成が可能

復活　平成11年に生産者や関係団体の中で地域資源として、美味しい幻の小糸在来が見直され、平成16年に「小糸在来®愛好クラブ」が発足し、系統維持・生産や商標登録の取り組みが始まり、その後、収穫体験等を通じた知名度向上、加工品の活用へとつながってきています。

2
ふるさと名物

◆小糸在来®の加工品群（１）

小糸在来®の強みを活かすため、多くの関係者の協力を得て商標取得の取り組みに合わせて、さまざまな加工品が開発されました。

◆とうふ

◆手作りみそ

◆焼き菓子

◆納豆

◆どらい納豆

◆豆乳

◆焼酎

2
ふるさと名物

◆小糸在来®の加工品群（２）

新商品の開発も進めています。

大豆餡
小糸在来®は糖度が高いことから、通常の大豆ではできない餡を作れます。小糸在来®の大豆餡を使った新しい加工品が作られています。

◆大　福

◆あんこ玉

ピザ生地
小糸在来®のおからを練りこんだ生地で、地元野菜や果物をトッピングしたヘルシーピザが作られています。

◆ピ　ザ

ふるさと名物の内容

2
ふるさと名物

◆農村交流の取り組み

小糸在来®は、大豆だけでなく、枝豆も芳醇な香りと甘みの強さが特徴で、君津市だけでなく市外の多くの方に味わってもらい、ファンを増やす活動が行われています。

- **オーナー制**
  小糸在来®愛好クラブの中の上湯江地区オーナー制実行委員会が主催
  1区画（5坪）で、たっぷり収穫したい方に人気
  時期により、枝豆（10月中旬～）、大豆（11月中旬～）の収穫体験が楽しめます。
- **枝豆収穫祭**
  市内の農業者団体である君津市認定農業者協議会が主催
  荒縄1本に縛れるだけ収穫、10月の連休に開催、
  市内外から約5,000人集まる大イベント
- **都市農村交流**
  生産者団体等で構成する君津市農業農村活性化協議会の実施など
  農作業体験や都市部の学校の教育旅行における出前授業とフィールドワーク受け入れ

君津市の取り組み

1
独自の支援策

◆生産規模の拡大

小糸在来®の生産の強化に向けて、小糸在来®愛好クラブや認定農業者など、関係機関と連携して耕作面積の拡大を図っていきます。

◆販路拡大・開拓の支援

市内外販売事業者等への働きかけやふるさと応援寄附金の返礼品などを通じて販路の拡大、開拓の支援をしていきます。

2
広報・タイアップ

◆情報発信

ホームページ、ＳＮＳなどによる情報発信や市、市関連団体主催によるイベントでのＰＲをしていきます。
小糸在来®ファン作りに向け、各種農業体験などの農村交流を支援していきます。

3
事務局

◆関係者等の連携

加工品生産事業者や小糸在来®生産団体、販売事業者等との意見調整などの支援をしていきます。

◆ふるさと納税（寄附金）の返礼品

ふるさと納税の返礼品として、小糸在来®を使用した加工品を広く周知し、売上げの向上、販路の拡大を図っていきます。

市長からのメッセージ

君津市長からのメッセージ

小糸在来は、古くから本市の小糸地域で栽培されてきた在来種で、栽培が難しく、機械化に向かない品種であることから、各家庭で細々と引き継がれてきた幻の大豆です。甘みと芳醇な香りが特徴で、多くの方にその味わいを体験してもらえるよう、枝豆収穫祭やオーナー制など、収穫を体験する取り組みも行われています。

本市の地域資源である「小糸在来®」を幅広く活用し、生産者団体、加工事業者、販売事業関係者といった商工業者などと一丸となって応援することで、地域ブランドの確立につなげられるよう努めてまいります。

君津市では、先人が育み守り続けてきた幻の大豆「小糸在来®」を活用した加工品群と農村交流の取り組みを「ふるさと名物」として応援することをここに宣言します。

君津市長　鈴木　洋邦